

Point 012 :: 受動態の基本 / by A の省略 / 「助動詞+be done」

受動態は、能動態の目的語を主語にして、動詞を be done で表し、能動態の主語は原則として by A の形で be done の後に置く。

30 受動態の基本 / by A の省略

基本

- ▶ It (= This temple 「この寺院」) が主語であること、および build 「建てる」が他動詞であることから受動態の形を選ぶ。
- ▶ 受動態では、㉞動作主が一般的な人の場合、㉟動作主が不明の場合、㊱動作主が明らか場合は、by A が省略される。本問は㉟の場合で、by A が省略されている。

31 助動詞がある場合の受動態—「助動詞+be done」

基本

32 should kept → should be kept

標準

- ▶ 助動詞がある場合の受動態だから、㉠ should kept を should be kept にする。なお、助動詞の後には動詞の原形が来るのであって、keep の過去(分詞)形の kept が直後に来ることはない。
- ▶ 本問の so that S will [may / can] do ... の形は「S が…するために」という目的を表す表現(→ 371)。

Point 013 :: 完了形の受動態 / 進行形の受動態

33 完了形の受動態—have been done

標準

- ▶ ㉣ was being stolen は過去進行形の受動態。「私のバッグが盗まれてつたので」では前半の文意とつながらない。

34 進行形の受動態—be being done

標準

Point 014 :: 群動詞の受動態

35 群動詞の受動態の考え方

基本

- ▶ 成句表現で1つの動詞と同じ働きをするものを群動詞というが、群動詞を受動態にする場合、その群動詞を1つの固まりとして考える。したがって、A spoke to B 「A は B に話しかけた」であれば、その受動態は B was spoken to by A となる。

36 群動詞の受動態 / 完了形の受動態 / by A の省略

標準

- ▶ 群動詞 hear from A 「A から便りがある」(→ 758)の受動態、完了形の受動態(→ 33)、by A の省略(→ 30)という3つのポイントを含んだ出題。

34 プレゼンテーションが行われている間、教師たちはメモを取り続けた。

35 家に帰る途中、タロウは見知らぬ人に話しかけられた。

30 ① 31 ③ 32 ① should kept → should be kept 33 ② 34 ① 35 ② 36 been heard from since he left for

Point 015

- 37** To tell the truth, I'm not much () in your story.
□□□ ① interest ② interesting ③ interestingly ④ interested
〈東京経済大〉
- 38** 彼女は帰宅の途中でにわか雨にあった。
□□□ She was caught (a / in / on / her / way / shower) home.
〈東洋大〉

Point 015 :: by 以外の前置詞と結びつく be done 表現

be done の表現には、by 以外の前置詞と結びついて、成句的な意味を表すものがある。この種の表現は、受動態というよりも、過去分詞を形容詞として考え、全体をイディオム表現ととらえる方が自然である。

37 **be interested in A** 「Aに興味がある」

標準

38 **be caught in A** 「A(雨や交通渋滞など)にあう」

標準

整理

4

by 以外の前置詞と結びつく be done 表現

- **be interested in A** 「Aに興味がある」

Paul *is interested in* astronomy.

(ポールは天文学に興味がある)

- **be known to A** 「Aに知られている」

The song *is known to* all Japanese.

(その歌はすべての日本人に知られている)

- **be covered with A** 「Aにおおわれている」

The top of the desk *was covered with* dust.

(その机の上はほこりでおおわれていた)

- **be caught in A** 「A(雨や交通渋滞など)にあう」

We *were caught in* a traffic jam during rush hour on Friday.

(私たちは金曜日のラッシュアワーで交通渋滞にあった)

- **be satisfied with A** 「Aに満足している」

They *were satisfied with* their new house.

(彼らは新しい家に満足していた)